

国民スポーツ大会大阪府代表選手の選考規定

【新体操女子】

国民体育大会大阪新体操選抜選手は第1次選考会・第2次選考会・第3次選考会を経て選出される。(開催される前年度に選抜選手の選考会を行う。但し社会情勢により変更される場合もある)

1. 第1次選考会

※選出方法について

高校1・2年生

大阪高校選手権大会兼全国・近畿大会予選会個人総合成績15位までの者と大阪新体操選手権大会個人競技10位までの者が第1次選抜候補選手として選出。

中学2・3年生

近畿ジュニア選手権大会個人競技出場者と大阪新体操選手権大会個人総合成績10位までの者が第1次候補選手として選出。

対象選手の所属長へ説明会

第1次候補選手に認定証贈呈承諾の可否の確認。

2. 第2次選考会

※選出方法について

○第1次候補選手として承諾した者が選考会に参加

○団体に必要となる交換・関係・リスクの選考項目を行い、総合成績上位10～13名ほどを第2次候補選手として選出。

* 審判員は大阪体操協会審判委員会より決定する。

3. 第3次選考会最終候補選手を選出

※選出方法について

○最終選考会を実施する前に理事会で推薦者の確認。

○第2次選考会で選出された者が選考会に参加

○演技に必要となる身体難度の選考項目を行い、総合成績をつける。

* 審判員は大阪体操協会審判委員会より決定する。

○本国体正選手5名と予備登録2名の選出を各選考会の成績を参考に大阪体操協会理事会で決定する。

(団体演技)選考された選手の多い高校の演技を基本とする。

(監督)団体演技に採用された監督。

(コーチ)監督以外の学校で選出された選手の監督もしくはコーチの中から監督と理事にて決定。

この規程は、2022年4月1日制定・施行